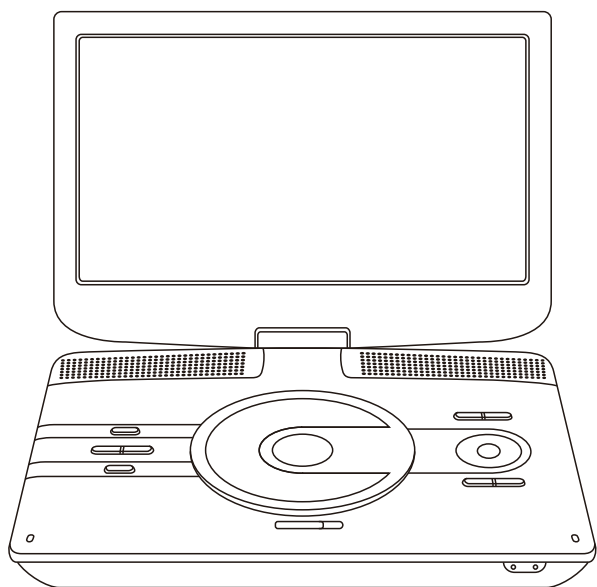


12.5インチ液晶 ポータブルDVDプレーヤー

品番:APD-1251

取扱説明書 (保証書付き)



はじめに

こんなことが
できます

準備する

再生する

設定を
変更する

こまったときは

仕様

この度は本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本誌を必ずお読み頂き、用法を守ってご使用ください。また、
必要時にお読み頂けますよう大切に保管してください。本誌に
は保証書が付属しております。レシート等ご購入日の特定がで
きる書類と合わせて保管してください。

もくじ

はじめに

安全上のご注意.....	3
使用上のお願い.....	8
付属品一覧.....	10

こんなことができます

こんなことができます	11
DVD・CDを再生する.....	11
外部メディアを再生する.....	11
外部機器に入出力する.....	11
再生できるメディア.....	12
再生できるメディア.....	12
再生できるファイル.....	13
デジタル放送を録画したディスク ..	13
メディアの取り扱い	13
DVDパッケージの表示	14

準備する

各部の名称.....	15
本体.....	15
リモコン.....	16
レンズ保護カバー	17
レンズ保護カバーの取り外し	17
電源の接続.....	18
本体主電源スイッチについて	18
電源のオン/オフ	18
ACアダプターを使用する.....	18
内蔵バッテリーについて.....	18

リモコンについて	19
----------------	----

電池の入れ方	19
リモコンの使い方	19

ディスプレイについて	20
ディスプレイの回転.....	20

再生する

基本的な操作.....	21
ディスクの挿入と再生.....	21
一時停止.....	22
停止.....	22
音量の調整.....	22
消音.....	22
早送り.....	22
早戻し.....	22

DVDの操作	23
音声の切り替え	23
字幕の切り替え	23
チャプターのスキップ.....	23
チャプターを選択して再生	23
メニュー画面へ移動.....	24
くり返し再生	24
アングルの切り替え.....	24
ズームの切り替え	24
再生情報の表示	24

CD の操作	25
トラックのスキップ	25
再生情報の表示	25
くり返し再生	25
CD を録音する	26
CD を SD (SDHC) カード /	26
USB メモリへ録音する	
録音中	27
外部メディアを再生する	28
外部メディアの再生	28
外部メディアの取り外し	29
外部機器と接続する	30
外部機器への出力	30
外部機器からの入力	30
イヤホンを使用する	30

設定を変更する

一般設定	31
サウンド	32
画面調整	33
その他	34

こまったときは..... 35

保証書 41

仕様 42

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人の危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。

本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。

はじめに



警告

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。



注意

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。



禁止事項を示します。



ご確認いただきたい情報を示します。



警告



電源プラグ
を抜く

故障の発生や異常が感じられるときはすぐに使用を中止してください

- ・煙が出ていたり、変なにおいがするとき
⇒ すぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- ・本体の内部に水や異物が入ったとき
- ・落としたり、外装が破損したとき



分解禁止

修理・分解・改造はしないでください

- ・感電の原因になります
⇒ 修理や点検は、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- ・保証対象外になります。



禁止

同梱された付属品以外を製品と組み合わせて使用しないでください

- ・火災・感電・故障の原因になります
⇒ ケーブルやACアダプターは付属品をご使用ください。

警告



禁止

運転中に本製品を操作しないでください

- ・事故の原因になります
- ・操作するときは車両を停止させてから行ってください



禁止

下記場所での設置・使用はしないでください

- ・火災・感電の原因になります
- 1. **湿度の高い場所・ぬれた場所**
⇒浴室・プールまたは加湿器の近くなどでの使用は避けてください
- 2. **温度の高い場所・温度変化の大きい場所**
⇒直射日光が当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどでの設置・使用は避けてください
⇒車内に放置しないでください
- 3. **ほこりの多い場所・熱の籠もるような物の近く**
⇒工場・作業場、また毛足の長いじゅうたんの上などでの使用にはご注意ください
- 4. **電磁波や強い磁気を発する機器等の近く**
⇒電子レンジや音響スピーカーの近くでの使用は避けてください
- 5. **閉めきった狭い空間**
⇒棚の中など熱が籠もるような場所で使用しないでください
⇒布などをかぶせて使用しないでください



禁止

電源ケーブルがねじれていたり、損傷したままでの使用はしないでください

- ・故障・破損・発熱・溶解・感電・火災の原因になります



禁止

電源ケーブルを束ねたままでの使用はしないでください

- ・ノイズの発生・故障・破損・発熱・溶解・感電・火災の原因になります



禁止

タコ足配線はしないでください

- ・火災・感電・故障の原因になります
⇒接続する前に、傷などがないか電源ケーブル全体を点検してください
⇒接続する前に、電源ケーブルを伸ばして使用してください
⇒電源ケーブルに傷などがあった場合は、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
⇒電源ケーブルを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの足などがのっていないか確認してください
⇒配線・配電は、容量に合ったものを使用してください

警告



確認

電源プラグの周辺はきれいにしてお使いください

- ・火災の原因になります
⇒電源プラグとその周り・電源コンセントにほこりなどが付いていたら掃除してください



禁止

本製品が水にぬれることは避けてください

ぬれた手で触れないでください

- ・感電の原因になります
⇒雨天時、降雪時、水辺での使用を避けてください
⇒飲み物などにお気をつけください
⇒お手入れにはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄剤は使用しないでください



禁止

雷が発生しているときは、本体・ACアダプター・AVケーブルに触れないでください

- ・感電の原因になります



禁止

本製品のレンズ部や通気孔などから内部にものを差し込まないでください

- ・火災・感電・故障の原因になります
⇒ドライバー、クリップなどを差し込むのはおやめください



確認

本製品ご使用の前に、本製品のリモコンで他製品が誤動作を起こさないことを確認してください

- ・火災・故障の原因になります
⇒とくに暖房装置などにご注意ください



禁止

本製品の内部をのぞかないでください

- ・視力障害の原因になるおそれがあります
⇒本製品のピックアップレンズにはレーザーを使用しています



注意



変形したディスクは使用しないでください

・けが・故障の原因になります

禁止



ひざの上に置いて使用しないでください

・低温やけど・けが・損傷の原因になります

禁止



出入り口・通路等で使用しないでください

・けが・損傷・故障の原因になります

禁止



振動の多い場所・不安定な場所では使用しないでください

・故障の原因になります

禁止



上にものを置かないでください

・故障の原因になります

禁止



液晶画面を長時間連続して見ないでください

・視力低下の原因になります

禁止



本製品に磁気カード（クレジットカード等）を近づけないでください

・磁気カードが使用できなくなるおそれがあります

禁止



液晶画面を強く押したり、衝撃を与えないでください

・故障・損傷の原因になります

禁止



液晶画面が割れた場合、内部の液体には触れないでください

⇒口に入った場合は、できるかぎり吐き出し、水で口とのどをよくすすぎ、医師の診察を受けてください

⇒目に入った場合は、水でよく洗い流し、医師の診察を受けてください

⇒皮膚や衣服に付いた場合は、アルコールでふき取り、水洗いしてください

禁止



ACアダプターを抜くときは、ACアダプター本体を持って抜いてください

・ケーブルを持って抜くと損傷の原因になります

電源プラグ
を抜く



注意



電源プラグ
を抜く

本製品を使用しない場合は、電源から AC アダプターを抜いておいてください

- ・天災（落雷など）やほこり等が原因のトラッキングなどにより故障や火災の原因となる場合があります



確認

持ち運ぶときは次のことを守ってください

- ⇒電源や他の接続をすべて取り外してください
- ⇒ディスク、外部メディアをすべて取り外してください



確認

ご使用の際は、音量を小さくしてから再生をしてください

- ・突然大きな音声が出ると聴覚障害の原因になる場合があります。



確認

イヤホンを使用するときは音量にお気をつけください

- ・大きな音で長時間聴き続けると、聴覚障害の原因になる場合があります

はじめに

使用上のお願い

- ・ 本製品にあいている放熱用の通気孔をふさがないでください。
- ・ 本製品の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどの悪影響が出ることがあります。その場合は離してご使用ください。
- ・ 殺虫剤や整髪料、その他揮発性の溶剤などをかけないでください。お手入れの場合も、アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ・ ゴム製品やビニール製品を長時間接触させないでください。
- ・ 長時間ご使用になると本体が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ・ ご使用にならないときは、本体電源を OFF にし、ディスク・メモリーカード・USB メモリーを取り外しておいてください。
- ・ 本製品は日本国内専用です。海外などでは使用しないでください

はじめに ■ AC アダプターについて

- ・ AC アダプターは家庭用 100V のコンセントに接続してください。
- ・ 濡れた手で AC アダプターの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
- ・ 本製品に付属している AC アダプターを使用してください。
- ・ 使用中は AC アダプターが熱を持ちます。
持ち運ぶときはコンセントから抜いて、温度が下がってから持ち運んでください。
風通しの悪い場所で使用すると故障、事故の原因になりますのでご注意ください。

■ 液晶パネルの特長について

- ・ 液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色が点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・ 液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をオフにしてください。

■ 結露について

次のような場合には、本製品内部に水滴が生じる（結露する）可能性があります。
結露が生じたまま使用すると故障の原因になります。

- ・ 冷たい場所にあった本製品を、暖かい場所に移動したとき
- ・ 室温が急に上がった、または下がったとき
- ・ エアコンなどの冷風が、直接本製品にあたっているとき
- ・ 湿度の高い場所で使用したとき
- ・ 結露は、本製品やディスクを傷める原因となります。結露がおきそうな場合は本製品をすぐに使用せず、2～3時間放置した後でご使用ください。

■ 免責事項に関するご注意

次のような場合、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- ・ 自然災害、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- ・ お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- ・ 取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- ・ 取扱説明書に記載されていない接続機器、部品、メディア、ソフトウェアを使用したことによって生じた損害
- ・ 本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中断など）

ご不要になった場合は…

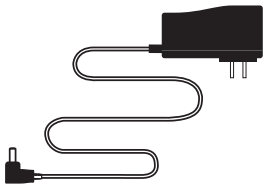
本製品の内蔵バッテリーはリチウムイオン電池を使用しております。廃棄やリサイクルについてはお住まいの地域自治体の規則に従ってください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

付属品一覧

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。



ACアダプター



AVケーブル



リモコン

はじめに



取扱説明書
(本書)

こんなことができます

DVD・CD を再生する

DVD・CD で、映画や音楽、写真が楽しめます。

本書 21 ページの

「基本的な操作」をご覧ください。

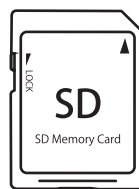


外部メディアを再生する

USB メモリーや SD (SDHC) カードなど外部メディアの動画や音楽、写真が楽しめます。

本書 28 ページの

「外部メディアを再生する」をご覧ください。



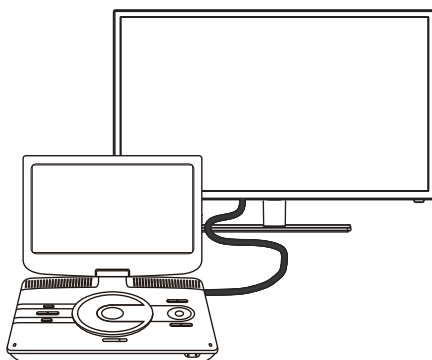
こんなことができます

外部機器に入出力する

本製品で再生中の映像・音声をテレビなどの外部機器に出力することができます。

本書 30 ページの

「外部機器と接続する」をご覧ください。



再生できるメディア

再生できる メディア

本製品では、以下のメディアが再生できます。

ディスク名称、メディア名称	特徴・記録内容	ディスクのサイズ
DVD	映画などの市販ソフト	12cm
DVD ± R/RW / ± R DL、CPRM ※	地上波デジタル、アナログ放送などを録画したディスク MP3、JPEG、MPEG4 などパソコンで保存した音楽・画像・動画ファイル	
音楽用 CD	音楽などの市販のソフト	
CD-R/RW	CD-DA フォーマットで記録されたディスク、一部の VCD、 MP3、JPEG、MPEG4 などパソコンで保存した音楽・画像・動画ファイル	
USB メモリー	パソコンなどで保存した音楽、画像、 動画ファイル	—
SD (SDHC) カード		

こんなことができます

- ・ 8cm の CD ・ DVD には対応していません。
 - ・ 上記のメディアであっても、本製品との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
 - ・ 本製品は CPRM 方式で記録されたディスク (DVD ± R/RW / ± R DL) を再生することができます。
 - ・ VCD (ビデオ CD)：動画が収録されている CD の再生について、一部の製品においてデータやフォーマットが適合しないことで再生できないものがありますのでご了承ください。
 - ・ 最新の映画 DVD 等の市販ディスクでは高度な処理を DVD 再生機器に要求するものがあり、本製品では一部再生できないものがありますのでご了承ください。
- ※ ファイナライズ 処理を行わないと再生できません。
詳しくはディスクに録画 / 記録を行った DVD レコーダーやパソコンの取扱説明書をご覧ください。

再生できるファイル

本製品では、以下のファイルが再生できます。

ファイル形式	記録内容
MPEG4	動画＋音声 拡張子「.avi」のファイルなど
MP3	音声 再生可能ビットレート 320kbps 以下
JPEG	画像

- ・上記のファイルであっても、本製品との相性、データの作り方（画質や画像の大きさ、再生ビットレートなど）によっては再生できない場合があります。
- ・CD-R/RW、DVD±R/RW/±R DLなどは信頼性の高い製品をご使用ください。粗悪なディスクを使用した場合は、再生が正常に行えない場合があります。
- ・パソコンでディスクを作成する場合には「DVD プレーヤーで使用する」という方法で記録してください。記録後にファイナライズを行わなければ本製品で使えない場合があります。

デジタル放送を録画したディスク

デジタル放送を録画したディスクを再生するときは、次のことに注意してください。

- ・再生開始の際にコピー制御による認証動作が必要のため、通常のディスクより読み込みに時間がかかります。故障ではありませんので、そのままお待ちください。
- ・デジタル放送を録画したディスク (CPRM 方式) を本製品で再生させるには、必ず録画を行ったレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理の方法はレコーダーの説明書をお読みください。
- ・AVCHD、AVC Rec、HD Rec 方式で録画されたディスクには対応していません。

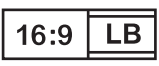
メディアの取り扱い

メディアの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ・変形しているメディア、割れていたりひびの入っているメディアを使用しないでください。
- ・シールやラベルが貼ってあるメディアを使用しないでください。
- ・メディアに鉛筆やボールペンなどで書き込みをしないでください。
- ・メディアをシンナー、ベンジン、アルコールなどで拭かないでください。
- ・メディアの使用後はケースに収めてください。
- ・メディアを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ・メディアを直射日光の当たる場所や、高温になる場所に保管しないでください。

DVD パッケージの表示

DVD やパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
	リージョンコード	DVD の再生可能地域を表しています。 ※1
	字幕	DVD に収録されている字幕の数を表しています。【字幕】 ボタンまたは DVD メニュー画面で字幕を切り替えることができます。
	音声	DVD に収録されている音声トラックの数を表しています。【音声】ボタンまたはDVDメニュー画面で音声を切り替えることができます。
	マルチアングル	DVD に収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では【アングル】 ボタンでアングルを切り替えることができます。
	画面アスペクト	DVD に収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比）を表しています。

こんなことがわかります

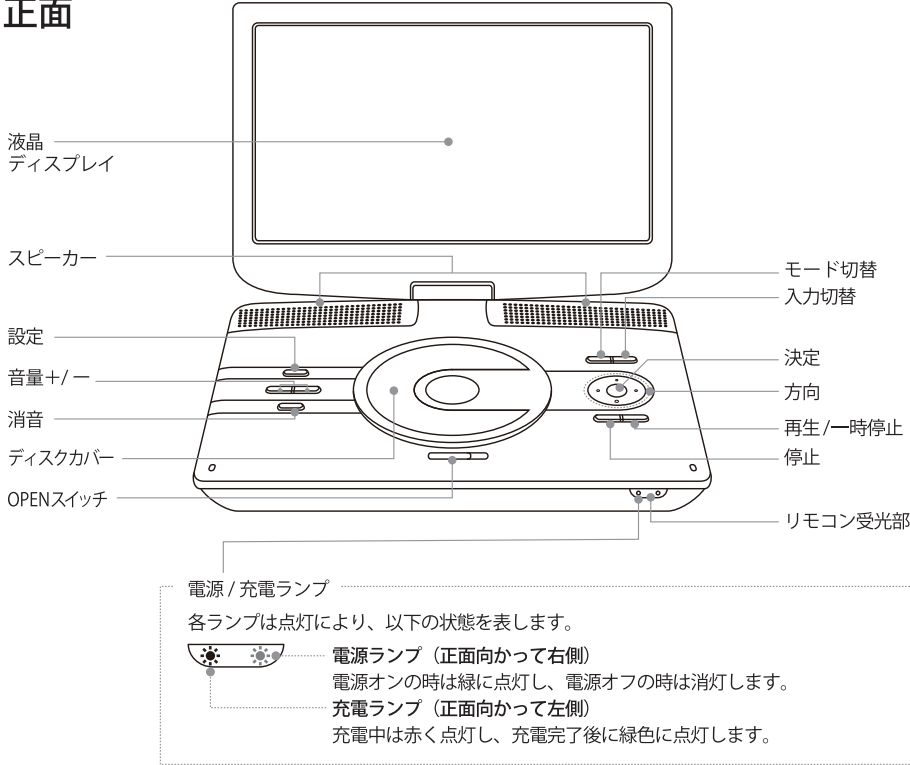
※1 リージョンコードについて

本製品はリージョンコード「2」または「ALL」のDVD に対応するよう設計されています。リージョンコードが異なると、その DVD は再生することができません。
上記のマークがリージョンコード「2」 および「ALL」 のマークですので、このマークが DVD のパッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。

各部の名称

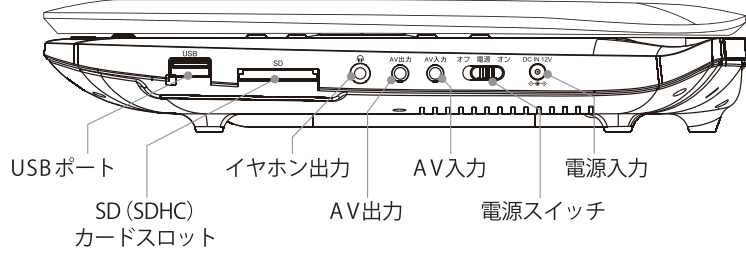
本体

正面

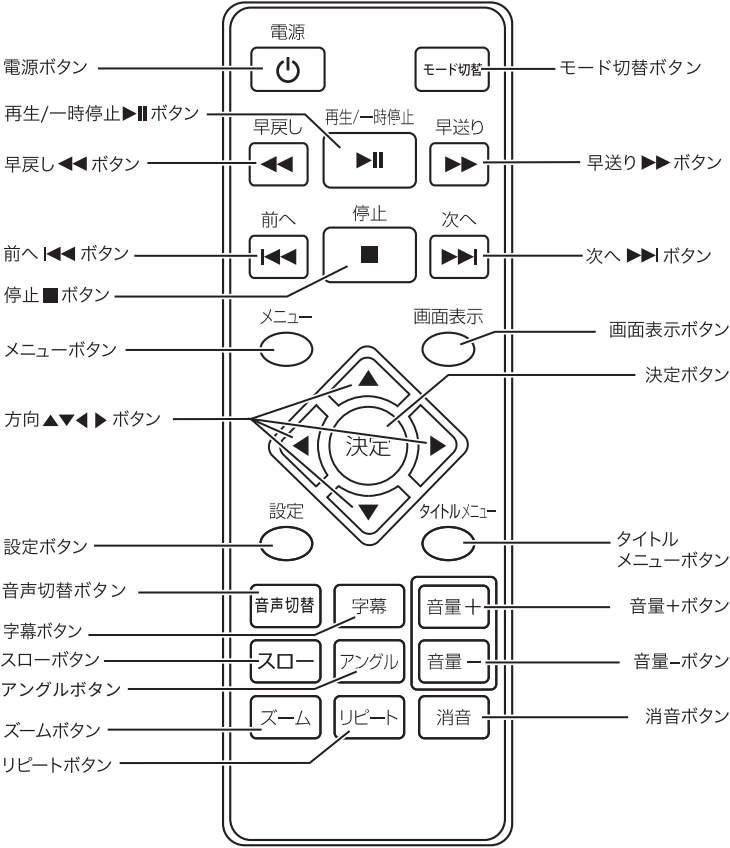


準備する

右側面



リモコン



準備する

レンズ保護カバー

はじめてお使いになるときは、下記の要領でレンズ保護カバーを取り外してください。

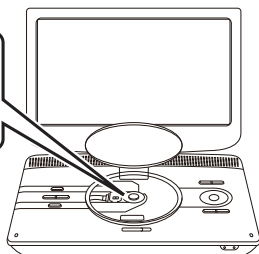
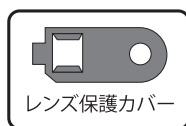
レンズ保護カバーの取り外し



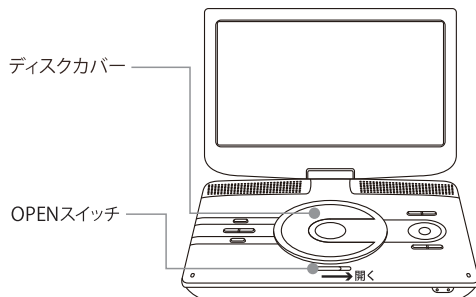
ポイント

本製品にはピックアップレンズの保護を目的として「レンズ保護カバー」が装着されています。ご使用いただく前に必ずレンズ保護カバーを取り除いてください。装着したまま電源を入れた場合、故障やお客様のディスクを破損させる原因となります。

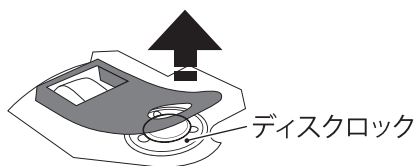
※ レンズ保護カバーの形状はイラストと異なる場合がございます。



- 1 OPENスイッチを
右へスライドします。**
ディスクカバーが開きます。

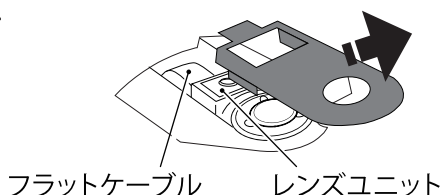


- 2 ディスクロックからレンズ保護カバーを上
方向へ外します。**



- 3 レンズ保護カバーをゆっくりと矢印の
方向へ取り去ります。**

レンズユニットやフラットケーブルを傷つけないように十分注意してください。



準備する

電源の接続

本体主電源スイッチについて

状 態	主電源オン	主電源オフ
スイッチの位置	 オフ 電源 オン	 オフ 電源 オン

電源のオン/オフ

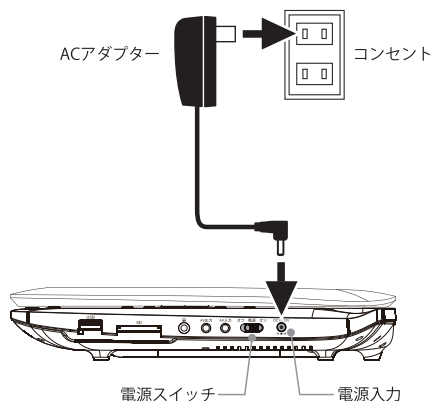
リモコンの【電源】ボタンを押します。

- ・本製品を使用しないときは、本体の電源スイッチをオフにしてください。

AC アダプターを使用する

- 1 ACアダプターを本体側面の電源入力とコンセントへ接続します。
- 2 本体側面の電源スイッチをオンにします。
 - ・本体の電源ランプが緑色に点灯します。

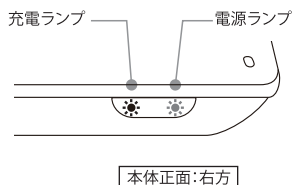
準備する



内蔵バッテリーについて

上記の電源接続を行うと、
内蔵バッテリーの充電が始まります。

充電中は本体正面の充電ランプが赤色に「点灯」します。
充電が完了すると充電ランプは緑色に「点灯」します。
※充電中も、DVDやCDの視聴ができます。
※充電時間・・・4時間(目安)。充電時間は環境などによって変わります。



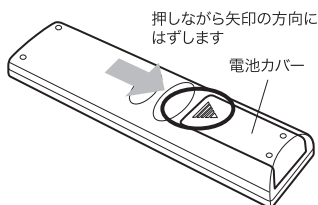
リモコンについて

電池の入れ方

電池交換のしかた

1. 電池カバーをはずす

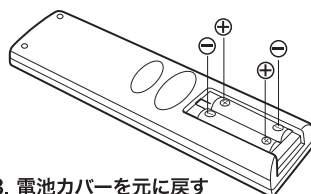
電池カバーの ▲ 部を押しながら矢印の方向に電池カバーをはずしてください。



2. 単4形乾電池2本を入れる

※ 乾電池は+プラスと-マイナスの向きを間違えないよう、正しく入れてください。

※ 付属の電池は動作確認用です。通常ご使用分は別途お求めください。



3. 電池カバーを元に戻す

リモコンの使い方

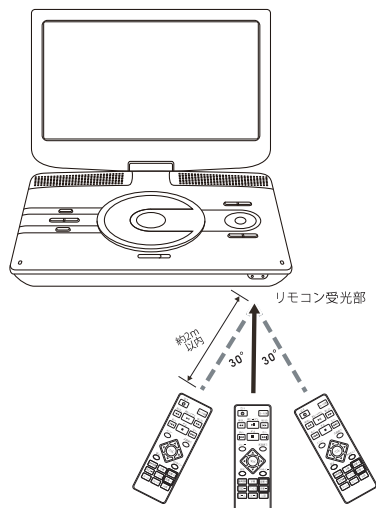
リモコンを使用する際は、本体受光部から約 2m 以内、下左右に各 30 度以内の範囲から操作するようにしてください。

リモコンの発信部とリモコン受光部の間に信号を遮るものがないようにしてください。

受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は、光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づけて操作するなどしてください。

< 注意 >

本製品の構造上、リモコン受光部が少し下向きに設置されています。リモコンで操作をする場合には本製品の下の方からリモコン受光部へ向けて操作していただきますと速やかな操作が可能です。



準備する

ディスプレイについて

ディスプレイの回転

本製品は、ディスプレイ部を視聴や設置状況に応じて回転させることができます。

注意

ディスプレイを 100° 以上開くと、画面の重みで背面へ倒れる恐れがありますのでご注意ください。

1 ディスプレイを 90° 開きます。

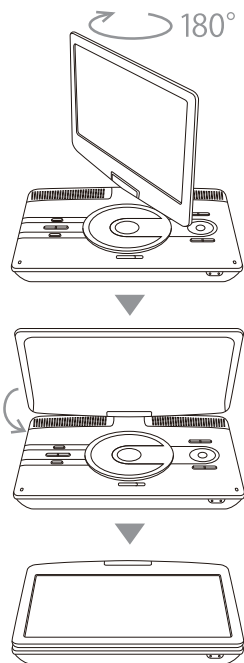
2 図のように時計回りに180°回転することができます。

反時計回りには 90° しか回転しません。

ディスプレイを回転するときには、無理な力をかけると本体のヒンジ部分や液晶画面が破損してしまう可能性がありますので注意して画面を回転させてください。

3 ディスプレイをたたむこともできます。

IR 受光部が視聴画面の後ろになりますのでご注意ください。



ポイント

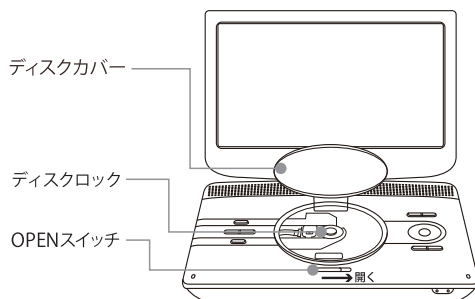
ディスプレイを 180° 回転させると IR 信号受光部や操作ボタンが画面の前面から見えなくなり、不意にボタンを押してしまうことで操作してしまうことを防ぐことができます。

基本的な操作

はじめてお使いになるときは、17 ページをご覧くださいになりレンズ保護カバーを取り外してください。

ディスクの挿入と再生

- 1 **OPENスイッチを右へスライドします。**
ディスクカバーが開きます。



- 2 **ディスクをセットします。**
ディスクのレーベル面を上にして、中央のディスクロックにカチッと音がするまではめ込みます。
※強く押し込まないでください。故障や破損の原因になります。

- 3 **ディスクカバーを閉めます。**
ディスクカバーを閉めると、画面に【読込中】と表示された後、自動的に再生が始まります。



ポイント

- 一部のディスクでは、自動で再生がはじまらないものがあります。
その場合には【再生 / 一時停止】ボタンや【決定】ボタンを押すと再生がはじまります。
- メニュー画面から再生がはじまる DVD の場合は【メニュー】ボタンを押すとメニュー画面が表示されますので、方向ボタンで項目を選択して【決定】ボタンを押してください。
- DVD、CD に共通の基本的な操作については、次ページからご覧ください。
- DVD のみの操作については、23 ページからご覧ください。
- CD のみの操作については、25 ページをご覧ください。

※リモコンの【決定】ボタン (各項目を決定するボタン) と同じ本体のボタンは【OK】ボタンです。

再生
する

一時停止

再生中に【再生 / 一時停止】ボタンを押します。
再生が一時停止します。
もう一度【再生 / 一時停止】ボタンを押すと、
再生が始まります。

停止

再生中に【停止】ボタンを押します。
再生が停止し、画面に「再生キーを押し、継続。」
と表示されます。

- ・ 停止した場面からもう一度再生する場合は
【再生】ボタンを押します。
- ・ 完全に再生を終了する場合は、
もう一度【停止】ボタンを押します。

音量の調整

【音量】ボタンを押します。
0～20の間で音量調整ができます。

消音

【消音】ボタンを押します。
音声が消え、画面に「消音」と表示されます。
消音前の音量に戻すには、もう一度【消音】ボ
タンを押します。（「消音オフ」と表示されます。）

早送り

再生中にリモコンの【早送り】ボタンを押します。

- ・ 通常再生の2倍の速度（2倍速）で早送り再生が
開始して画面に「▶▶ 2x」と表示されます。
- ・ 通常の再生に戻すには【再生】ボタンを押します。
- ・ 2倍速で早送り中にもう一度【早送り】ボタンを
押すと、画面に「▶▶ 4x」と表示され、4倍の
速度で早送り再生されます。
【早送り】ボタンを押すごとに早送り速度が増し、
最大 32 倍速で早送り再生ができます。
- ・ 32 倍速で早送り中にもう一度【早送り】ボタン
を押すと、通常再生に戻ります。

早戻し

再生中にリモコンの【早戻し】ボタンを押します。

- ・ 通常再生の2倍の速度（2倍速）で早戻し再生
が開始して、画面に「◀◀ 2x」と表示されます。
- ・ 通常の再生に戻すには【再生】ボタンを押します。
- ・ 2倍速で早戻し中にもう一度【早戻し】ボタン
を押すと、画面に「◀◀ 4x」と表示され、4
倍速で早戻し再生されます。
【早戻し】ボタンを押すごとに早戻し速度が増
し、最大 32 倍速で早戻し再生ができます。
- ・ 32 倍速で早戻し中にもう一度【早戻し】ボタ
ンを押すと、通常再生に戻ります。

DVD の操作

音声の切り替え

再生中に【音声切替】ボタンを押します。

音声チャンネルが切り替わり、再生している音声チャンネル名が画面に表示されます。

- ・表示は約 5 秒後に消えます。
- ・複数の音声チャンネルが収録されている場合は、音声切替ボタンでお好みの音声チャンネルに切り替えてください。
- ・音声切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。
- ・一部の DVD では、タイトル画面またはメニュー画面から音声を切り替えてください。

字幕の切り替え

再生中に【字幕】ボタンを押します。

字幕チャンネルが切り替わり、再生している字幕チャンネル名（または「字幕オフ」）が画面に表示されます。

- ・表示は約 5 秒後に消えます。
- ・3 種類以上の字幕チャンネルが収録されている場合は、字幕ボタンでお好みの字幕チャンネルに切り替えてください。
- ・字幕切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。
- ・一部の DVD では、タイトル画面またはメニュー画面から字幕を切り替えてください。

チャプターのスキップ

再生中に【次へ】ボタンを押します。

再生画面（シーン）が 1 つ先のチャプターに移動します。

再生中に【前へ】ボタンを押します。

再生画面（シーン）が 1 つ前のチャプターに移動します。

※ DVD によっては【前へ】ボタンを 1 回押すと再生中のチャプターの先頭から再生するものがあります。その場合は【前へ】ボタンを 2 回押すと 1 つ前のチャプターに移動します。

※ DVD によっては動作が変わる場合があります。

チャプターを選択して再生

- 1 再生中に【メニュー】ボタンを押します。
DVD のメニュー画面が表示されます。
- 2 方向ボタンを使って「チャプター」を選択して【決定】ボタンを押します。
チャプターの選択画面が表示されます。
- 3 方向ボタンを使って再生を始めたい「チャプター」を選択後【決定】ボタンを押します。
選択したチャプターから再生が始まります。



ポイント

チャプターを選択して再生する操作は、DVD によって異なります。

ここでは、DVD のメニュー画面から選択する操作について説明しています。

メニュー画面へ移動

再生中に【メニュー】ボタンを押します。
DVD のメニュー画面が表示されます。

ポイント

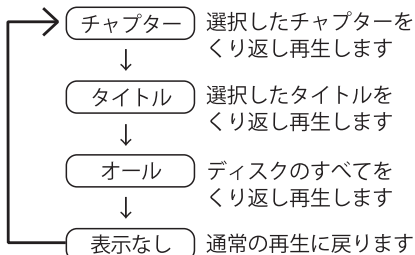
- ・映画などを見ている途中に、ボタンひとつでメニュー画面へ移動します。
- ・一部のDVDでは【タイトルメニュー】ボタンを押したタイトル画面を表示して、各種メニューを選択するものがあります。

くり返し再生

再生中に【リピート】ボタンを押します。

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り替わります。

再生する



アングルの切り換え

再生中に【アングル】ボタンを押します。

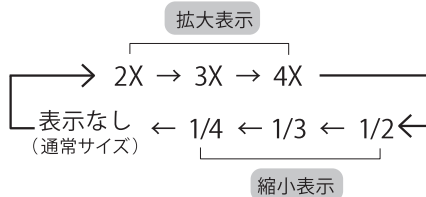
映像のアングルが押すたびに切り替わります。

- ・【アングル】ボタンを押すと、切り換えができるアングルの数と、再生しているアングルの番号が表示されます。
- ・アングル切り換えに対応していない DVD では、操作は無効となります。アングル切り換えに対応している DVD は、パッケージの表示で確認できます。

ズームの切り換え

再生中に【ズーム】ボタンを押します。

押すたび画面の表示倍率が切り替わり、現在の倍率が画面に表示されます。

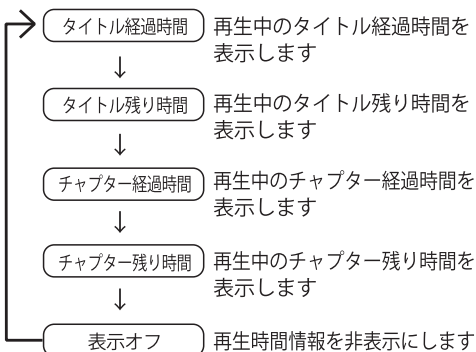


- ※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。
- ※ 拡大表示されているときには拡大範囲が表示され【▲】【▼】【◀】【▶】を押して画像を移動することができます。
- ※DVD によってはこの機能は使えません。

再生情報の表示

再生中に【画面表示】ボタンを押します。

再生中のDVDの再生状況が表示されます。
再生中のタイトル番号、チャプター番号および再生時間が表示されます。
画面表示ボタンを押すたびに、再生時間表示は次のように切り替わります。



CD の操作

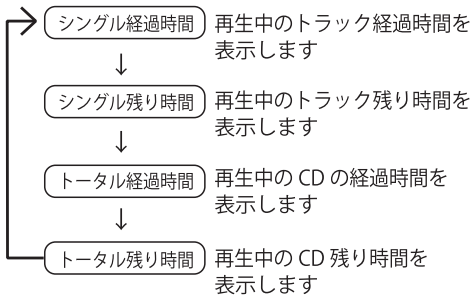
トラックのスキップ

再生中に【次へ】ボタンを押します。
次のトラック(曲)に移動します。

再生中に【前へ】ボタンを押します。
前のトラック(曲)に移動します。

再生情報の表示

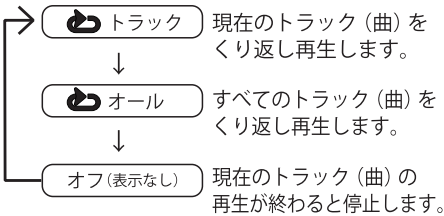
再生中に【画面表示】ボタンを押します。
再生中ディスクの再生状況とトラックの演奏時間が表示されます。
画面表示ボタンを押すたびに、演奏時間表示は次のように切り替わります。



※ 再生直後に「シングル経過時間」は表示されませんが、画面表示ボタンを数回押すことで約5秒間表示します。

くり返し再生

再生中に【リピート】ボタンを押します。
くり返し再生の方法が切り替わり、現在の状態が画面に表示されます。【リピート】ボタンを押すたびに、表示は次のように切り替わります。



再生する

CD を録音する

本製品では、CDの内容をSD（SDHC）カードやUSBメモリーに録音することができます。

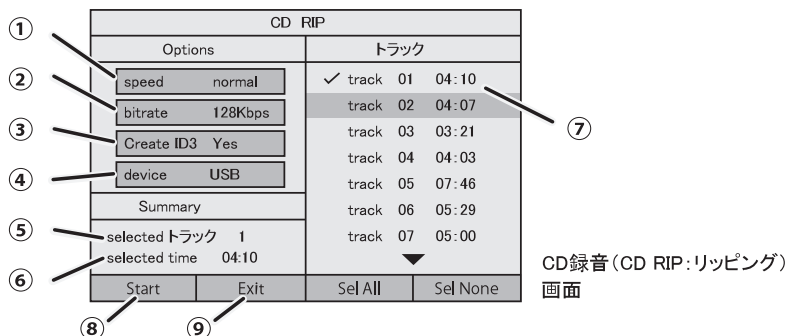
注意

録音に使用する外部メディアに重要なデータがある場合には、必ずバックアップ保存をしてから録音してください。

- ・外部メディアの空き容量が不足している場合は「Device full !」と表示されて録音できません。
- ・本製品では外部メディアに記録されているデータを削除することはできません。
- ・「CD RIP」画面が表示されていると音量調整ができません。
- ・音量が0や消音状態で録音をしても、再生時の音質や音量に影響ありません。
- ・録音中に音量調整はできません。「CD RIP」画面を表示する前に音量を調整しておいてください。
- ・本製品では録音を行うと、ファイル形式はMP3で記録されます。
- ・容量の大きい外部メディアを接続すると、読み込みに時間がかかる場合があります。
- ・本製品ではフォルダ名やファイル名の入力はできません。
- ・本製品ではMP3やWMAなどのファイル形式のディスクからの録音はできない場合があります。市販のCDを録音するときに使用してください。

CDをSD（SDHC）カード/USBメモリーへ録音する

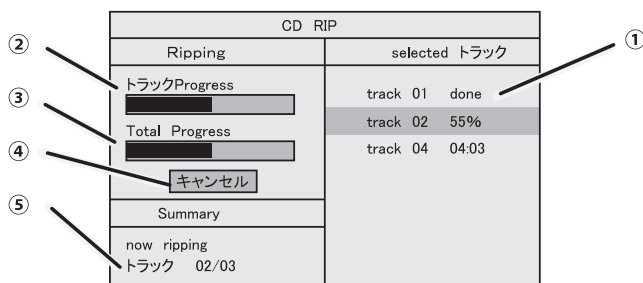
- 1 本体の電源を入れ、外部メディアを本体のスロットに差し込みます。
- 2 CDが挿入されている時に【字幕】ボタンを押すとCD RIP画面が表示されます。



- ① speed 【決定】 ボタンを押すたびに録音（リッピング）速度を切り換えることができます。
normal 通常速度：音楽を聞きながら録音します。
fast 倍速：音楽は聞こえませんが録音時間が短縮されます。
- ② bitrate 【決定】 ボタンを押すたびにビットレートを変更できます。
ビットレートの数値が大きいほど高音質ですが、録音後のファイルサイズが大きくなります。
- ③ Create ID3 TAG 式ファイルを作成するかどうかの設定ができます。
- ④ device 録音先を USB または SD へ設定します。
- ⑤ selected トラック 選択した曲数を表示します。
- ⑥ selected time 選択した曲の合計再生時間を表示します。
- ⑦ CD に収録されているトラックリスト（曲数リスト）を表示します。
録音したい曲にカーソルを合わせて【決定】 ボタンを押すと、左に「チェックマーク」が表示されます。
すべての曲を選択する場合は「Sel All」、すべての選択を取り消すには「Sel None」にカーソルを合わせて【決定】 ボタンを押してください。
- ⑧ Start 録音したい曲を選択している場合にリッピングを開始します。
- ⑨ Exit リッピング画面を終了してCD 再生画面に戻ります。

3 「Start」 を選択して【決定】 ボタンを押してください。録音を開始します。

録音中



- ① 現在録音している曲数（トラックナンバー）を表示します。
- ② 曲（トラック）ごとの録音進捗状況を表示します。
- ③ 録音する総時間合計の録音進捗状況を表示します。
- ④ 録音中に決定ボタンを押すと録音を中止します。
- ⑤ 選択した曲（トラック）数と、現在録音した曲（トラック）数を表示します。

- 録音された曲（トラック）は「RIP_xxx (xxx は数字)」フォルダに保存されます。
- ファイル名は「TRACK001」「TRACK002」… というファイル名が割り当てられます。
- 録音が終わると「CD RIP」画面に戻ります。

再生する

注意

すでに同じ曲が収録されていても、録音操作を行うたびに「新しい曲（トラック）」として新しいファイル名で録音 / 保存されます。

記録可能なフォーマットは FAT または FAT32 です。

記録するメディアが記録可能なフォーマットでは無い場合は記録できません。

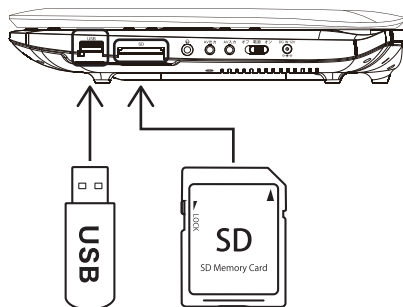
動作が上記の画面で一時停止しますので、リッピングが0%のまま進行しない場合は記録メディアのフォーマットを確認してください。

外部メディアを再生する

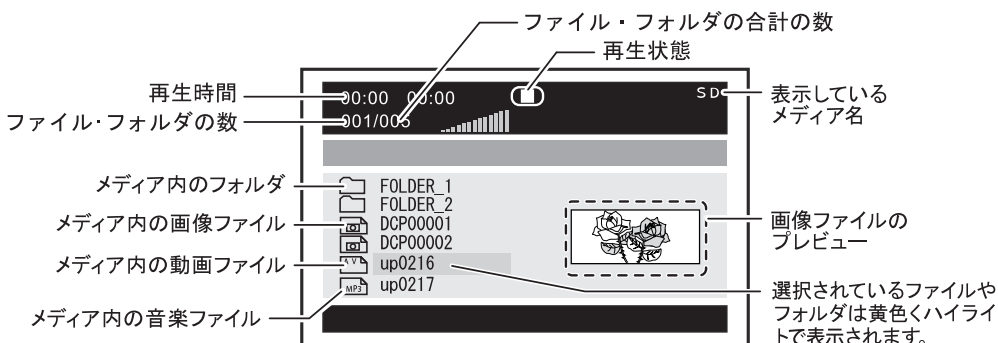
本製品では、SD（SDHC）カードや USB メモリー等の外部メディアの再生が可能です。
※DVD 再生画面でのみ外部メディアに切り替えることができます。

外部メディアの再生

- 1 本体の電源を入れ、外部メディアを本体のスロットに差し込みます。
- 2 【モード切替】ボタンを押して、再生したいメディアへ切り替えます。
USB ポートが優先して表示されます。
- 3 画面に外部メディア内の「フォルダ名」と「ファイル名」が表示されます。



再生する



- ・方向ボタンで再生したいファイルを選択し【決定】ボタンを押します。
- ・音楽ファイル、動画ファイルを再生した場合は「[早送り]」「[早戻し]」「[一時停止]」の操作が可能です。
- ・画像ファイル (JPEG) を再生した場合はスライドショーが始まります。
- ・スライドショー中に【メニュー】ボタンを押すと、上記の「ファイル一覧画面」に戻ります。
- ・ファイル名は半角17文字まで表示します。
- ・ファイル名を半角英数字以外の文字で記録すると、違う文字で表示されることがあります。
- ・ファイル名を半角で設定しても、記録した機器との相性により正常に表示されない場合があります。
- ・使用する外部メディアのフォーマットは、FAT または FAT32 で行ってください。
- ・USB ポートとカードスロットへ各メモリーを同時に挿すと、USB ポートのものが優先して表示されます。もう一度【モード切替】ボタンを押すとカードスロットの内容が表示されます。
- ・USB ポートとカードスロットに何も挿入されていないときに【モード切替】ボタンを押すと「デバイスが見つかりません」という表示になり、ディスク画面に戻ります。

外部メディアの取り外し

1 【停止】 ボタンを押して、再生を停止します。

2 【モード切替】 ボタンを押して DVD を選択します。
外部メディアが使用されていないことを確認して取り外します。

※ 本製品が対応できるメモリーカード、USB メモリーの最大容量は 8GB までです。

※ 以下のメモリーカードは別途市販のアダプターが必要です。

• mini SD • micro SD

※ SD カードや USB メモリーを再生中に抜き差しをしないでください。

収録されているデータが破損する可能性があります。

DVD などのディスクの再生にも悪い影響を与える可能性があります。

一般設定

一般設定を変更することができます。

- 1 【設定】 ボタンを押して方向ボタン
 で「一般設定」を選択し、
 ボタンを押します。
- 2 方向ボタン で変更したい項目を選択して を押します。
- 3 方向ボタン で設定を選択して
 【決定】 ボタンで決定します。
- 4 設定変更が完了したら【設定】 ボタンを押して終了します。

一般設定の画面

一般設定	サウンド	画面調整	その他
一般設定			
映像出力タイプ	16 : 9	4 : 3PS	
アングルマーク	オン	4 : 3LB	
設定画面言語	日本語	16 : 9	
スクリーンセーバー	オン		
ラストメモリー	オン		

項目	設定	説明
映像出力タイプ	4 : 3 PS 4 : 3 LB 16 : 9	4 : 3PS パンスキャン 4:3 サイズの画面です。ワイド画面の映像は一部分をカットして、画面全体に表示します。 4 : 3LB レターボックス 4 : 3 サイズの画面です。ワイド画面の映像は上下に黒い帯が出ます。 16 : 9 : 16 : 9 画面用の設定です。 ※一部の映像には適用されない場合があります。 ※この設定は AV 出力にも適用されます。
アングルマーク	オン オフ	オンにすると、DVD がアングル切り替えに対応している場合に画面上にアングルマークのアイコン  が表示されます。
設定画面言語	英語 日本語	画面表示言語を日本語、英語から選択できます。
スクリーンセーバー	オン オフ	オンにすると、再生していない状態でしばらく操作を行わないとスクリーンセーバーが作動します。
ラストメモリー	オン オフ	オンにすると、ラストメモリーが設定され、DVD を取り出して次に再生したときに続きから再生されます。 また、CD や外部メディアを再生した後に元のDVD を再生しても有効です。 ラストメモリーの設定は次の場合に解除されます。 • 別の DVD ディスクを再生する • 本体、リモコンの停止ボタンを二度押してディスクを完全に停止させたとき

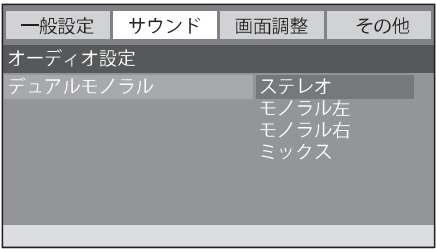
設定を変更する

サウンド

音声の各設定を変更することができます。

- 1 **【設定】** ボタンを押して方向ボタン **◀ ▶** で「サウンド」(オーディオ設定) を選択し、**▼** ボタンを押します。
- 2 方向ボタン **▲ ▼** で変更したい項目を選択して **▶** を押します。
- 3 方向ボタン **▲ ▼** で設定を選択して **【決定】** ボタンで決定します。
- 4 設定変更が完了したら **【設定】** ボタンを押して終了します。

サウンド設定の画面



項目	設定	説明
デュアルモノラル	ステレオ モノラル左 モノラル右 ミックス	ステレオ・モノラル左 / 右・ミックスのいずれかから選択できます。 お好みで設定してください。

- ※ 変更が適用されないディスクもあります。
- ※ 調整が微少で変化がわからない場合があります。

設定を変更する

画面調整

画質の各設定を変更することができます。

画面調節の画面

- 1 【設定】 ボタンを押して方向ボタン
 ◀ ▶ で「画面調整」を選択し、
 ▼ ボタンを押します。
- 2 方向ボタン ▲ ▼ で変更したい項目を選択して ▶ を押します。
- 3 方向ボタン ▲ ▼ ▶ ◀ で設定を選択して【決定】ボタンで決定します。
- 4 設定変更が完了したら【設定】ボタンを押して終了します。

一般設定	サウンド	画面調整	その他
画面調整			
明るさ	00		
コントラスト	00		
彩度	00		
色調	00		

項目	設定・調整範囲	説明
明るさ	-16 ～ +16	画面の明るさを左記の調整範囲で設定できます。
コントラスト	-16 ～ +16	画面のコントラストを左記の調整範囲で設定できます。
彩度	-9 ～ +9	画面の彩度を左記の調整範囲で設定できます。
色調	-9 ～ +9	画面の色調を左記の調整範囲で設定できます。

※上記の設定は本製品の液晶画面にのみ適用されます。

AV ケーブルで接続した出力先の画質は変更することができません。

設定を変更する

その他

本製品の基本的な動作設定を変更することができます。

- 1 停止中に【設定】ボタンを押して、方向ボタン◀▶で「その他」の設定を選択し▼ボタンを押します。

・この設定項目を選択可能にするには、メディアの再生を完全に停止した状態、またはメディアを本体から取り出した状態で実行してください。

- 2 方向ボタン▲▼で変更したい項目を選択して▶を押します。

- 3 方向ボタン▲▼で設定を選択して【決定】ボタンで決定します。

- 4 設定変更が完了したら【設定】ボタンを押して終了します。

その他の画面

一般設定	サウンド	画面調整	その他
その他の設定			
映像出力方式	NTSC	PAL	
PBC	オン	オート	
音声設定	日本語	NTSC	
メニュー言語	日本語		
設定初期化			

項目	設定	説明
映像出力方式	PAL オート NTSC	カラー方式を「PAL」、「オート」、「NTSC」から選択できます。 ※ 日本は NTSC 方式です。
PBC	オン オフ	VCD の再生方法を選択します。必要に応じて設定してください。
音声設定	フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語、英語	DVD に複数の音声記録されている場合は、希望の音声言語を選択できます。 ※ここで設定した各音声記録されている場合に設定できます。 記録されていない場合は、記録されている言語が設定されます。
メニュー言語	英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語	DVD に複数のメニュー言語記録されている場合は、希望のメニュー言語を選択できます。 ※ここで設定したメニューが記録されている場合に設定できます。 記録されていない場合は、記録されている言語が設定されます。
設定初期化	実行	初期設定（工場出荷時の設定）の状態に戻します。

こまったときは

故障かな？ と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本製品本体の電源スイッチを OFF にしてから、再度起動してみてください。

それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。

(各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください)

症状	考えられる原因・確認事項
製品本体が作動しない	製品本体の電源 LED が緑色に点灯していない場合は下記の項目をご確認ください。 ・製品本体の電源スイッチがオンであること ・電源が正しく接続されていること ・内蔵バッテリーに十分に充電されていること
ディスクが再生できない	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	DVD のリージョンコードが本製品と合っていない可能性があります。リージョンコードの合わない DVD は再生することができません。
	ディスクの表裏を逆にセットしていませんか？ 印刷のある面が上になるようにディスクトレイにセットしてください。
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源コードを抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5℃～ 35℃です。
	DVD±R/RW/±R DL を再生する場合は、ファイナライズ処理を行っていないと再生できません。ファイナライズ処理の方法は、録画を行った DVD レコーダーやパソコン等の説明書をご確認ください。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。

※ 作成したディスク (CPRM 記録ディスクなど) の場合、本製品との相性により基本的な操作が正常に機能しない場合があります。

症状	考えられる原因・確認事項
本製品がリモコンの操作に応じない	画面に  のアイコンが表示される場合は、無効な操作をしているか本製品がビジー状態になっている可能性があります。
	リモコンの電池が切れていませんか？ 新しい電池に交換してください。
	リモコンの発信部と本体リモコン受光部の間に信号を遮るものがないことをご確認ください。
	製品本体の電源 LED が緑色に点灯していない場合は下記の項目をご確認ください。 ・製品本体の電源スイッチがオンであること ・電源が正しく接続されていること ・内蔵バッテリーに十分に充電されていること
	製品本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく作動しない場合があります。光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。
画像・音声がかかる、出ない	本体の電源がオンになっていますか？
	電源がスタンバイになっていませんか？
	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	ディスクは正しくセットされていますか？
	本製品の設定が正しく行われていることをご確認ください。
	テレビシステム (PAL / NTSC) は正しく設定されていますか？ 日本は NTSC 方式です。
	電波を発生する機器の近くで使用していませんか？
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。電源を抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5℃～ 35℃です。

こまったときは

症状	考えられる原因・確認事項
画像・音声が乱れる、出ない（つづき）	消音になっていないかご確認ください。 （リモコンの消音ボタンを押してください）
	音量がゼロになっていないかをご確認ください。
アングル切り替えができない	再生しているDVDに、複数のアングルが記録されていない可能性があります。
音声の切り替えができない	再生しているDVDに、複数の音声記録されていない可能性があります。
字幕の切り替えができない・消せない	再生しているDVDに、複数の字幕が記録されていない可能性があります。
テレビ・AV 機器接続時に 画像・音声が乱れる・出ない	本製品の出力端子と、接続機器の入力端子が正しく接続されているかをご確認ください。また、接続端子が半挿しや抜けかけていないかをご確認ください。
	テレビの入力切替は本製品との接続位置と合っていますか？ テレビの取扱説明書をご確認ください。 （多くのテレビではビデオ、ビデオ1、AUX In、Video In、A/V Inなどのチャンネルがビデオ入力です）
	音量がゼロになっていないかをご確認ください。
	本製品やテレビの画面や信号に関する設定をご確認ください。
	ケーブルにゆるみなどがいないことをご確認ください。
4：3PS 表示ができない・切り替えができない	4：3PS（パンスキャン）はディスクに4：3PSサイズで収録されている映像を表示するための機能です。16：9サイズの画像を強制的にPS表示（画面の左右をカットなど）にしてしまう機能ではありません。ディスクのパッケージにPS（パンスキャン）表記があるかご確認ください。

MEMO

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

MEMO

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

MEMO

[illegible]

保証書

- 保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口へ保証書を添えてお問い合わせください。
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失などないように大切に保管してください。
- 保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象
 - ・保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
 - ・消耗品及び付属品は保証の対象外になります。
2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。
 - イ) 保証書に記入漏れのある場合
 - ロ) 使用上の誤り（取扱説明書に反した使用）による故障、損傷
 - ハ) お取扱いの不注意（落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など）、手入れの不備（かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど）、長期使用での消耗による故障、破損
 - ニ) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
 - ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
 - ヘ) 一般家庭用途以外での用途（業務用の過度な連続使用など）、環境（温度、湿度、振動など）による故障、損傷
 - ト) 自然磨耗及び自然劣化により消耗部分が損耗し取り替えが必要な場合
 - チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- ・弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
 - ・本製品の故障に起因する損失や、直接・間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

お買い上げ年月日		保証期間
年 月 日		お買い上げから 1 年間
商品名	12.5インチ液晶ポータブルDVDプレーヤー	
品番	APD-1251	
お名前	フリガナ	
ご住所	フリガナ	
	〒	
	TEL () —	
お買い上げ店		

仕様

製品名	12.5 インチ液晶ポータブル DVD プレーヤー
品番	APD-1251
本体サイズ	310（幅）×215（奥行き）×40（高さ）mm
本体重量	1,040g
液晶パネル	12.5 インチ、解像度：1,366×768
電源	AC アダプター 入力：AC100V-240V 50/60Hz 0.3A、出力：DC12V 1.5A
内蔵バッテリー	電圧：7.4V、容量：2,000mAh 充電時間：約 4 時間、駆動時間：約 2 時間
入出力	A V 入出力、イヤホン出力（Φ3.5）
メディアスロット	SD（SDHC）カード、USB
対応メディア	DVD-ROM/±R/±RW/±R DL（DVD-Video、VR/CPRM） CD-ROM/R/RW（CD-DA、VCD）
フォーマット	画像：.jpg、音声：.mp3/.wma、映像：.avi（幅 720pixels まで） 映像コーデック：Xvid/mpeg2/mpeg4（H264/AVC 未対応）
動作環境	周囲温度：0 ～ 35℃ 周囲湿度：20 ～ 80%（結露無きこと）
原産国	中国

付属品	AC アダプター、AV ケーブル、リモコン（テスト用電池） 取扱説明書（保証書付き）
-----	---

株式会社エスキュービズム

[本社] 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 2 階
[商品管理部] 〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋 4 丁目 14 番地 1 号
南栗橋シティセンタービル 3F

お客様相談窓口 **☎ 050-5893-2614**

受付時間 10：00～17：00 月曜日～金曜日（祝日を除く）